

岡山県建築士会「CPD制度」参加登録申込書

- 私は、公益社団法人日本建築士会連合会および建築士会が建築士会CPD規則に基づき実施する「建築士会CPD制度」及び「建築CPD情報提供制度」に参加し、建築に携わる技術者として必要な能力の開発に資する活動を継続的に行うとともに、その状況を社会に明示することを通じ、公共の福祉の増進並びに建築士その他の建築に携わる技術者の知識及び技術の向上を図ることに努めます。
- CPD参加登録に必要な情報について、下記により提出いたします。
- CPD実施に必要な費用は、建築士会の定める金額を建築士会の定める方法で納めます。

令和 年 月 日

※以下の基本情報・登録情報については、建築士会が行うCPD制度の登録のみに使用いたします。

フリガナ 氏 名			生年月日	(西暦) 19 年 月 日
自宅住所	〒 ※連絡可能な日中の連絡先			
勤務先名				
勤務先住所	〒 CPD制度ご担当者名：			
資 格	TEL	FAX		
※各資格証 のコピーを 添付して ください	建 築 士	一級	第 号	
		二級・木造	都道府県名/ 二級・木造の方は記入 (県) 第 号	
	施工管理技士等	建築・電気工事・管工事施工管理技士 建築設備士 第 号		
会員区分	会 員 (会員番号) 非会員			
参加区分	<input type="checkbox"/> 既に会員/CPD参加 <input type="checkbox"/> 会員になってCPD参加 <input type="checkbox"/> 会員にならず(CPDのみ会員)参加			
参加登録料	初年度：会員 4,400円 非会員(CPDのみ会員) 13,200円 (次年度以降 会員：2,200円 非会員：8,250円が毎年必要)			

《手続きの流れ》 送金は、郵便局窓口に備え付けの「払込取扱票」をご使用ください
参加登録料を下記郵便口座へ送金後、この申込書、「振替払込請求兼受領書」のコピー、
資格証のコピーを添付の上、FAXして下さい(窓口でも受付をします)。

振込先：口座記号：01230-0-12727 加入者名：(一社)岡山県建築士会

※通信欄に、「CPD参加料」と明記し、会員の方は「会員番号」を記入して下さい。

- 建築士会CPD 日頃の情報収集や知識の構築・講習会等への参加実績を単位化し、記録として残していく自己研鑽制度です。
- 建築CPD情報提供制度(建築士、施工管理技士(建築・電気工事・管工事)・建築設備士の有資格者のみ参加可能) 地方公共団体等の公共工事発注に伴う「入札参加資格審査」等で、建築CPD情報提供制度のCPD実績を判断基準として、管理技術者・担当技術者等の評価をするものです。
- 建築CPD情報提供制度(事務局：(公財)建築技教育普及センター)と、連合会CPDプログラムを共有します。建築士、施工管理技士(建築・電気工事・管工事)・建築設備士資格保有者は、建築士会CPDと同時に「建築CPD情報提供制度」にも参加登録をします(追加料金は不要)。
- 2016年1月のCPD・専攻建築士制度の変更により、認定教材の設問(連合会会誌の自主型教材)への回答は、建築士会会員のみとなりました。

FAX 086-221-2185

※CPD参加期間は、11月1日～翌年10月31日迄です。10月上旬に更新手続きの案内を発送します。

岡山県建設工事入札参加資格審査申請の 総合点算出方法に主観点として



「建築士会CPD制度」

の単位が加点对象に採用されています！

一般社団法人岡山県建築士会
CPD・専攻建築士運営委員会

「CPD(Continuing Professional Development)制度」とは

継続的に能力開発を行っている建築技術者の研修実績を「建築士会」が確認・証明し、社会に明示する制度です。

平成21年1月5日施行の改正建築士法第22条の4の規定により、会員・非会員の方・同じ施工現場で働く建築施工管理技士等の建築技術者にも広く門戸が開かれました。

現在、国土交通省では設計等業務委託（総合評価方式等）で、建築CPD情報提供制度の実績評価、国土交通省中国整備局及び岡山県では工事入札（総合評価方式）及び工事入札参加資格申請の総合点算出方法で、建築士会CPDの実績を評価し、CPD取組状況を加点するなど、CPD実績の活用が広がっています。

■「CPD制度」利用の流れ <CPDカードを活用した記録システム>

1. 参加登録手続きをする（申込書と登録費用を岡山県建築士会へ提出する）。
2. ホームページ上で、「建築士会CPD情報システム」（CPD専用サーバー）を開き、事前認定された研修プログラムを確認し受講する。
3. 講習会場に設置されたカードリーダーにCPDカードを通し、出席を登録する。
カードリーダーがない会場では、CPD登録番号と氏名を専用用紙に記入する。
CPDカードは発行までに2ヶ月程要します。その間は、会場でCPD登録番号と氏名を専用用紙に記入して下さい。
4. 参加者は「建築士会CPD情報システムの参加者用画面」で、自分の履修歴を閲覧できる。
5. 建築士会会員の方は、自習型（会誌等の認定教材を読んで設問に答える）は、『参加者用画面』で、設問の回答を入力し、正解であれば単位が登録される。
（建築士会非会員（CPDのみ会員）の方は、解答できません。）
6. 入札参加資格審査及び工事入札（総合評価方式）など、必要な時に「CPD実績証明書」発行願を岡山県建築士会に提出すれば、証明書が発行される（有料）。

■ CPD制度に係る費用等 ※2019.10.1より料金を改定しています（消費税10%込み）

項目	建築士会会員	CPDのみ会員（非会員）
1. 初期登録費	550円	2,200円
2. CPDカード発行費（送料込み）	1,650円	2,750円
3. データ登録管理費	2,200円/年	8,250円/年
4. 会報誌提供・講習会受講料割引	有り	無し
合計	初回（1+2+3）	13,200円/年
	2年目以降（3のみ）	8,250円/年
5. CPD実績証明書発行費	550円/1通	2,200円/1通
備考	（一社）岡山県建築士会のCPD参加者で、 建築士、建築・電気工事・管工事施工管理技士、建築設備士資格保有者は、同時に建築CPD情報提供制度にも参加登録をします（追加料金は不要）	
※建築士会の会員になるには 入会金3,000円、年会費12,000円、 支部所属の方は支部費が必要。		

※CPD参加期間は、11月1日～翌年10月31日迄です。10月上旬に更新手続きの案内を送ります

■講習会主催者（プロバイダー）に係る費用

（消費税10%込み）

プログラム審査費	研修プログラム主催者（士会以外）からの申請に基づく 1プログラム（1開催分）当たりの審査料	5,500円
プロバイダー登録費	研修プログラム主催者が、建築士会CPD制度へプロバイダとして登録する場合の費用（プロバイダー主催によるプログラムには、別途プログラム審査料は不要）	年間 55,000円